

# 市勢

彦根の歴史 -----	1
市域と人口 -----	1
主要年表 -----	3
名誉市民 -----	22
姉妹城・親善都市 -----	22
姉妹都市・友好都市（国際交流）-----	23



# 彦根の歴史

「彦根」の地名は、むかし天照大神の御子に天津彦根命（あまつひこねのみこと）、活津彦根命（いきつひこねのみこと）の二神がおられ、このうち活津彦根命が活津彦根明神として彦根山に祭られたことに由来しているとされている。

戦国時代になって絶えず戦場となっていたが、豊臣時代に石田三成が佐和山城主となってから町は次第に繁栄し、その後、関ヶ原の戦功で井伊直政が彦根の地に封ぜられ、その子直孝が彦根城を築城してから城下町として発展、産業、政治、文化の中心地として300年間栄えた。

明治4年廃藩置県により、翌5年2月27日長浜県を犬上県と改称し、その後同年6月滋賀県となった。

同22年4月1日町制を施行、昭和11年都市計画法適用地域に指定され、翌12年2月11日隣接の松原、北青柳、青波、千本、福満の5ヶ村と合併して彦根市人口39,335人、面積25.08km<sup>2</sup>が誕生した。

次いで、昭和17年6月10日南青柳村、磯田村、昭和25年4月1日日夏村、昭和27年4月1日鳥居本村、昭和31年9月30日河瀬村、亀山村、昭和32年4月3日高宮町、昭和43年4月1日稻枝町が合併し今日の彦根市となった。

## 市域と人口

### 1. 市域の変遷

昭和12年(1937年) 彦根町、松原村、北青柳村、青波村、千本村、福満村 合併

人口 39,335人

昭和17年(1942年) 南青柳村、磯田村合併 人口 40,364人

昭和25年(1950年) 日夏村合併 人口 49,207人

昭和27年(1952年) 鳥居本村合併 人口 52,838人

昭和31年(1956年) 河瀬村、亀山村合併 人口 59,474人

昭和32年(1957年) 高宮町合併 人口 63,339人

昭和43年(1968年) 稲枝町合併 人口 76,564人

### 2. 人口等の推移

(各年とも3月31日現在)

年 次	世 帯 数	人 口		
		男	女	計
大正元 年				21,751
5 年				23,419
10 年				24,374

昭和元年				
5年	4,670			24,388
10年	5,081			22,195
15年	7,654			23,366
20年	9,611			39,568
25年	10,731			44,131
30年	11,588	23,770	27,685	49,207
35年	14,512	28,314	33,177	51,455
40年	16,035	29,441	34,104	61,491
45年	23,562	37,650	41,941	63,545
50年	25,808	41,122	44,605	79,591
55年	26,437	43,139	46,153	85,727
60年	27,966	45,446	48,305	89,292
平成元年	29,669	47,451	50,166	93,751
2年	30,293	48,120	50,768	97,617
3年	30,861	48,723	51,356	98,888
4年	31,650	49,312	51,794	100,079
5年	32,276	49,687	52,137	101,106
6年	32,937	50,215	52,462	101,824
7年	33,383	50,524	52,753	102,677
8年	33,492	51,050	52,908	103,277
9年	34,756	51,507	53,362	103,958
10年	35,469	52,009	53,793	104,869
11年	36,263	52,484	54,235	105,802
12年	37,121	52,951	54,694	106,719
13年	37,797	53,326	55,055	107,645
14年	38,258	53,409	55,251	108,381
15年	38,614	53,417	55,251	108,660
16年	39,277	53,530	55,388	109,118
17年	40,084	53,929	55,877	109,805
18年	40,783	54,143	56,067	110,210
19年	41,692	54,581	56,450	111,297
20年	42,228	54,766	56,531	111,728
21年	42,769	55,014	56,714	111,607
22年	42,971	55,251	56,831	112,028
23年	43,609	55,468	56,789	112,257
24年	44,106	55,520	56,954	112,474
25年	44,584	55,590	57,007	112,597
26年	45,117	55,578	57,042	112,620
27年	45,586	55,581	57,043	112,624
28年	46,098	55,697	56,963	112,660
29年	46,539	55,818	56,719	112,537
30年	47,105			

## 主要年表

西暦	年号	事項
1937	昭和 12 年	彦根町、松原村、青波村、福満村、千本村、北青柳村が合併、市制施行 面積 25.08k m <sup>2</sup> 、人口 39,335 人、世帯数 7,520 世帯
1938	13 年	第 1 回市議会議員選挙執行 市章を制定 彦根商工会議所創立 市立幼稚園完成 都市計画風致地域指定（雨壺山ほか）
1941	14 年	県総合運動場完成
1940	15 年	市制施行 3 周年記念式典を挙行 自治功労者表彰実施 都市計画街路網計画決定（東新町、平田線ほか）
1941	16 年	市立高等女学校開校 都市計画用途地域を指定 高松宮殿下がご来彦
1942	17 年	磯田村、南青柳村を編入合併 面積 31.79k m <sup>2</sup> 、人口 40,364 人、世帯数 8,428 世帯 都市計画街路事業着手
1944	19 年	井伊家から彦根城およびその一帯の寄付を受ける。 彦根商業高等学校、市立高等女学校が廃校 松原内湖、曾根沼の干拓事業着手
1945	20 年	太平洋戦争の空襲により、死者 14 人、重軽傷者 49 人等の被害 県水産試験場が松原町に新築移転
1947	22 年	六・三・三制教育制度により、東・西・南の 3 新制中学を設置 彦根市観光協会設立
1948	23 年	市営葬祭事業開始 彦根警察署発足 松原干拓事業完成 豪雨により矢倉川決壊、冠水田 800 反、床下浸水 190 戸

西暦	年号	事項
1949	24年	市内各町に事務派出員（のちの事務嘱託）を委嘱 軍政指令により、マラリア撲滅事業を推進 彦根観光博覧会を城山で開催 滋賀大学設置 琵琶湖新八景に「月明彦根の古城」が入選 市民の友（現広報ひこね）創刊
1950	25年	第1回成人の日記念耐寒駅伝競走大会開催 日夏村を編入合併 面積 35.34k m <sup>2</sup> 、人口 49,207人、世帯数 10,731世帯 県立短期大学設置 日本観光百選に彦根城（建造物）、琵琶湖（湖沼）が入選 第1回商工祭開催 第1回彦根文化祭開催
1951	26年	国道8号新設工事着工 彦根城跡が史跡に、玄宮樂々園が名勝に指定 彦根城太鼓門および続櫓1棟・天秤櫓1棟・西の丸三重櫓および続櫓・二の丸佐和口多聞櫓1棟が重要文化財に指定 天皇陛下が湖国を巡幸され、樂々園でご宿泊 彦根商工会議所完成 土地改良事業着手 西保育園園舎完成
1952	27年	市制施行15周年記念式典を挙行 鳥居本村を編入合併 面積 58.56k m <sup>2</sup> 、人口 52,838人、世帯数 11,438世帯 東保育園園舎完成 彦根城天守閣、附櫓および多聞櫓2棟が国宝に指定
1953	28年	大老井伊直弼公の生誕地として開国百年祭開催 母子寮、千鳥ヶ丘寮（老人ホーム）開設
1954	29年	児童公園（外馬場町）完成 第1回城まつり開催
1955	30年	国民健康保険制度実施 彦根屏風（紙本金地著色風俗図）が国宝に指定 彦根城解体修理の第1期工事（天秤櫓、太鼓門及び続櫓）着工

西暦	年号	事項
1956	31年	史跡彦根城跡が特別史跡に指定 河瀬村、亀山村を編入合併 面積 69.77k m <sup>2</sup> 、人口 59,474 人、世帯数 13,080 世帯 彦根城天秤櫓の解体修理完成 東海道本線が電化 彦根警察署少年補導所開所
1957	32年	市制施行 20 周年記念式典を挙行 高宮町を編入合併 面積 73.10k m <sup>2</sup> 、人口 63,339 人、世帯数 13,948 世帯 彦根城天守閣の解体修理着工 彦根城太鼓櫓の解体修理完成 「彦根市民の歌」を制定 世界連邦都市および国際観光平和都市宣言
1958	33年	宅地造成事業開始
1959	34年	上水道建設事業着手 金龜公園（児童公園）完成 都市建設計画事業着手 台風 15 号（伊勢湾台風）の被害大。家屋全半壊 98 戸、床上浸水 1,024 戸、 堤防決半壊 40 ヶ所、橋梁の流失 18 ヶ所 国道 8 号が開通
1960	35年	彦根城天守、附櫓及び多聞櫓の解体修理完成 井伊大老開国百年祭記念事業として、開国記念館が完成 上水道の給水を開始
1961	36年	防災建築街区（川原町）工事着手 国民宿舎「湖城荘」完成 市立病院看護婦宿舎完成
1962	37年	市制施行 25 周年記念式典を挙行 市立病院改築工事竣工 彦根学園完成
1963	38年	上水道第 1 期工事が完成し、6,000 戸に給水開始 し尿処理場完成 さざなみ学園完成 東山会館完成

西暦	年号	事項
1964	39年	市立児童館が大藪町に完成 市民会館完成 東海道新幹線、名神高速道路が開通 彦根市史（全3巻）完結 舟橋聖一氏に彦根市名誉市民の称号を贈る。 花の生涯記念碑除幕
1965	40年	青少年指導センター開設 動く図書館「たちばな号」が活動開始
1966	41年	湖東開発事業団発足 彦根城、高松城姉妹都市の提携
1967	42年	市制施行30周年記念式典を挙行 ごみ焼却場が開出今町に新築移転 木島茂氏に彦根市名誉市民の称号を贈る。 彦根市総合食品卸売市場完成 県立彦根盲学校が西今町に新築移転 教育研究所発足
1968	43年	市庁舎が旧印刷局彦根工場跡へ移転 稲枝町を編入合併 面積99.34k m <sup>2</sup> 、人口76,564人、世帯数22,105世帯 彦根城馬屋の修復完成 彦根百貨卸センター完成 リゾートタウン（松原網代口）造成事業完成 交通指導員制度（30人）発足 水戸市（茨城県）と親善都市提携 多景・花田・日夏小学校を名目統合し、城陽小学校を設置 (財)彦根市開発公社設立
1969	44年	米国ミシガン州安娜ーバー市と姉妹都市提携 新彦根港湾開港 国民保養センター新海荘および柳川レストハウス完成 佐野市（栃木県）と親善都市提携 第1次および第2次住居表示実施 彦根市立病院改築工事竣工

西暦	年号	事項
1970	45年	第3次住居表示実施 勤労青少年ホーム完成 城陽小学校新設工事（甘呂町）竣工 外番場公園（京町2丁目）完成 市営中央駐車場および大東駐車場開設 都市計画道路（古沢・松原線）完成 松原大黒埋立工事竣工 消防庁舎完成 彦根駅付近土地区画整理事業着手
1971	46年	彦根市総合発展計画基本構想策定 広野隣保館（現：人権・福祉交流会館）完成 県彦根総合庁舎、彦根警察署完成 県工業用水道第1期工事が完成し、一部給水開始 県消費生活センター開設 県水産試験場が八坂町に新築移転 市庁舎建設着手 (財)彦根市事業公社設立 宇曾川改修工事竣工
1972	47年	東中学校校舎が新築移転 市庁舎完成
1973	48年	市立ふたば保育園園舎完成 高宮小学校校舎改築工事竣工 彦根市民の森造成着手 少年山の家開設 (財)彦根市開発公社から彦根市土地開発公社へ組織変更
1974	49年	消防犬上分署業務開始 平田幼稚園開園 南中学校増築工事竣工 県立スイミングセンター完成 皇太子、同妃殿下がご来彦 彦根勤労福祉会館完成

西暦	年号	事項
1975	50年	市の木（たちばな）、市の花（はなしょうぶ）を制定 彦根仏壇が伝統的工芸品に指定 天皇・皇后両陛下がご来彦 愛知川町との境界変更。面積 99.32k m <sup>2</sup> 金城小学校が大藪町に新築移転
1976	51年	県立荒神山少年自然の家完成 舟橋聖一記念文庫を開国記念館に開設 宇曾川漁港改良工事竣工 茂賀跨線橋完成
1977	52年	市制施行40周年記念式典を挙行 市民憲章を制定 じん芥焼却施設90トン炉完成 消防南分署が業務開始 西中学校校舎一部改築工事竣工 稻枝東幼稚園開園 南彦根駅新設決定 養護老人ホームが開出今町に新築移転 国体・高校総体彦根市準備委員会発足 金龜公園野球場完成
1978	53年	衛生処理場第3次処理施設完成 城北小学校が新築移転 日夏山林道が開通 旭森幼稚園開園 八景亭「鳳翔台」復元完成 健康管理センター開設 金龜公園テニスコート完成 金龜公園野球場夜間照明設備完成 国体・高校総体彦根市実行委員会発足 彦根市総合発展計画の基本計画の策定と基本構想の改訂 旭森小学校校舎増築工事竣工 佐和山小学校校舎改築工事竣工 (財)勤労者福祉サービスセンター設立 (財)彦根市文化体育振興事業団設立

西暦	年号	事項
1979	54年	広野町老人憩いの家完成 里根町老人憩いの家完成 彦根社会保険事務所が外町に新築移転 金亀公園多目的グランド完成 県彦根児童相談所が松原町に新築移転 平田小学校（城南地区新設）開校 金城・城北幼稚園開園 粗大ごみ処理施設完成 都市計画道路・大藪多賀線の福満陸橋と地下道が完通 彦根電報電話局増設工事完成 亀山小学校校舎改築工事完成 鳥居本小学校校舎改築工事竣工 稲枝東小学校改築工事竣工 市民体育センター建設工事着工 佐和山幼稚園新設（分園を独立園とする。） 彦根駅舎改築工事着工 (仮称)南彦根駅新設工事着工 市立図書館が尾末町に新築移転
1980	55年	鳥居本小学校校舎改築工事竣工 市民体育センター完成 彦根商工会議所が中央町に新築移転
1981	56年	稲枝北小学校校舎改築工事竣工 西地区公民館完成 稲枝地区公民館完成 彦根駅舎改築工事竣工 彦根市福祉保健センター、働く婦人の家が完成 南彦根駅完成 彦根駅付近土地区画整理事業完成 第36回国民体育大会（びわこ国体）開催 城西小学校改築工事竣工 彦根休日急病診療所開所

西暦	年号	事項
1982	57年	公共下水道事業着手 東地区公民館完成 城東小学校校舎、体育館改築工事竣工 城南小学校改築工事竣工 彦根観光センター完成 市立病院本館改築工事竣工 勤労青少年ホームが平田町に新築移転
1983	58年	中央中学校開校 東山児童館完成 愛知川町との境界変更 面積 99.33k m <sup>2</sup> 稲枝地区体育館完成 市庁舎別館完成 消防南分署に救急車配備 核兵器廃絶都市宣言
1984	59年	旭森地区公民館完成 近江ふるさと園開園 彦根デイサービスセンター開所 老人福祉センター完成 高宮小学校体育館改築工事竣工 佐和山小学校校舎改築工事竣工 鳥居本養護学校校舎改築工事竣工 河瀬小学校校舎・体育館改築工事竣工 河瀬出張所改築工事竣工 河瀬地区公民館完成
1985	60年	彦根城博物館建設工事着工 障害者福祉センター完成 西保育園園舎移転改築工事竣工 武道場改築工事竣工 高宮幼稚園園舎改築工事竣工 鳥居本中学校校舎改築工事竣工 彦根犬上広域斎場「紫雲苑」完成 聖泉短期大学開校

西暦	年号	事項
1986	61年	亀山出張所庁舎完成 '87世界古城博覧会協会設立 春日大橋完成 人権尊重都市宣言 日夏保育園園舎改築工事竣工 西中学校校舎改築工事竣工 彦根城博物館定礎式 指定ごみ袋制開始 消防本部・消防署、新庁舎完成 '87世界古城博覧会起工式
1987	62年	市制施行50周年記念式典を挙行 '87世界古城博覧会開催(3月28日～5月31日) 第35回滋賀県植樹の集い開催 国際観光モデル地区に指定 彦根城博物館開館 城南保育園園舎完成 彦根中学校開校 稲枝北小学校プール改築工事竣工 30m級はしご付き消防自動車導入 彦根中学校夜間照明設備整備完成 中央中学校柔道剣道場新設 プラスチックごみ減容装置設置 佐和山幼稚園移転改築工事竣工 市民課窓口にファックス導入
1988	63年	稲枝中学校改築工事完成 燃やせないごみ4種分別実施 中地区公民館開館 佐和山幼稚園移転改築 佐和山小学校プール改築工事竣工 彦根中学校柔剣道道場新設 彦根市女子消防団(ヒコネサンフラワーズ)結成 彦根市親善使節団中国湖南省湘潭市訪問 彦根ルート2001計画策定

西暦	年号	事項
1988	63年	彦根犬上農業共済組合設立 福祉と健康のバイコロジーの祭典“スクラムハート in 彦根”開催
1989	平成元年	シルバー人材センター完成 芹川左岸の愛称「けやき道」に決定 ミシガン州立大学連合日本センター開校 金龜公園テニスコート夜間照明設備整備完成 南中学校柔剣道場新設 高宮地域文化センター完成 子どもセンター完成 港ヨコハマと市民交流（横浜市訪問） 井伊直愛氏に彦根市名誉市民の称号を贈る。 日本の都市公園100選に金龜公園が入選 国際交流のまち推進プロジェクト実施市町村に指定 国土地理院面積測定による修正 98.15k m <sup>2</sup>
1990	2年	亀山小学校プール改築工事竣工 南中学校改築工事竣工 屋内ゲートボール場完成 彦根幼稚園園舎完成 彦根子ども療育センター完成 台風19号が襲来 住宅被害一部破壊26戸、床上浸水29戸、床下浸水367戸、 犬上川橋陥没
1991	3年	彦根勤労者総合福祉センター開館 埋木舎解体修理を終えて公開 公共下水道一部供用開始 城陽幼稚園開園 市立病院開設100周年 鳥居本中学校柔剣道場新設 城南小学校校舎増築工事竣工 南中学校プール改築工事竣工 公営住宅（東沼波団地）改築工事竣工 精神薄弱者更生施設社会福祉法人かすみ会「かいぜ寮」開所 第1回「クリテリウム in 彦根」開催 「ふるさと21 健康長寿のまちづくり事業基本計画策定市」に指定

西暦	年号	事項
1991	3年	ふるさと創生事業の一環として「小江戸彦根の城まつり」第1回目開催 摺針峠「望湖堂」全焼 中国湖南省湘潭市と友好都市締結
1992	4年	河瀬駅改築整備促進期成同盟会発足 彦根総合地方卸売市場開場 財務会計システム稼動 農村環境改善センター（グリーンピアひこね）開設 城陽幼稚園園舎完成 東保育園園舎改築工事竣工 稻枝中学校プール改築工事竣工 旧西郷屋敷長屋門解体修理着手 「世界遺産暫定リスト」に彦根城登載 彦根市南老人福祉センター開設
1993	5年	彦根社会保険健康センター開設 郵政省「活き活き情報交流サービス」パイロット都市に指定 彦根市消防署北分署開設 彦根犬上農業共済組合事務所完成 農業集落排水事業供用開始（新海地区） 特定行政庁設置 さざなみ学園新園舎完成 稻枝中学校夜間照明設備整備完成 国宝彦根城天守等保存修理事業着手 南中学校校舎増築工事竣工 城東小学校大規模改造工事竣工 旭森小学校増築工事竣工 鳥居本中学校プール改築工事竣工 金城小学校プール改築工事竣工 県立彦根球場改修工事竣工 男女共同参加型社会づくり推進本部設置 (仮称)滋賀県立大学起工 彦根地方気象台観測開始後“100年” 公営住宅(芹川団地・第1期)改築工事竣工

西暦	年号	事項
1994	6年	鳥居本地区公民館完成 彦根市違法駐車等の防止に関する条例施行 井伊家所蔵の文化財等 60,038点、市へ寄贈される。 国道306号全線開通 市民・国際交流サロン開設 国宝彦根城天守等、保存改修工事着手 公営住宅(芹川団地・第2期、和田団地)完成 二の丸佐和口多聞櫓初公開、天秤櫓と合わせて「彦根ご城下展・江戸実感劇場」を開催 彦根市・アナーバー市姉妹提携25周年記念事業 ふれあいの館起工 アメニティあふれるまちづくり優良地方公共団体表彰を受賞
1995	7年	彦根市男女共生プラン策定 彦根駅前自転車駐車場完成 消防署犬上分署完成 金龜公園多目的競技場夜間照明設備完成 (仮称)総合市民センター建設工事着手 消防屋外訓練場完成 鳥居本小学校夜間照明設備完成 稲枝支所新庁舎完成 地方拠点都市地域の指定 滋賀県立大学開学 ふれあいの館完成 ひこね市文化プラザ建設着手 訪問看護ステーション開設 彦根ルート2001計画後期基本計画策定 近畿府県合同防災訓練実施 彦根市国土利用計画策定 彦根城堀しゅんせつ工事着手

西暦	年号	事項
1996	8年	若葉小学校開校 近江第二ふるさと園開園 「快適なまちをつくる景観条例」施行 佐和山自歩道トンネル開通 「俳遊館」が開館 彦根城天守他2棟保存修理工事竣工 彦根屏風を井伊家から彦根市が買入 金龜公園多目的競技場夜間照明設備完成 亀山小学校プール新築工事竣工 公営住宅（和田団地）完成
1997	9年	市制施行60周年記念式典を挙行 国宝「彦根屏風」買収 ひこね市文化プラザ開館 情報公開制度を実施 城下町夢あかり館開館 南地区公民館開館 農業集落排水事業完成 学習情報提供システム「ひこねっと」開設 放置自転車防止条例施行 国宝彦根城築城390年祝祭開幕 河瀬駅改築工事着工 ふるさと林道（高根中山線）緊急整備事業着手 公営住宅（大藪団地）建替工事着工
1998	10年	JR河瀬駅自由通路および新駅舎完成 荒神山公園野球場完成 夢京橋キャッスルロード完成 彦根・犬上広域一般廃棄物最終処分場供用開始 消防署南分署完成 みづほ文化センター新築工事着工 北老人福祉センター新築工事着工 河瀬駅自転車駐車場完成 公営住宅（大藪団地）完成

西暦	年号	事項
1999	11年	地域振興券交付開始 みずほ文化センター開館 彦根環境基本条例制定 北老人福祉センター開館 彦根・アナーバー市姉妹都市提携30周年記念事業 要介護認定の申請受付開始 稲枝北小学校プール新築工事竣工 柳川漁港局部改良工事竣工 佐和山小学校校舎増築工事竣工 亀山小学校校舎増築工事竣工 ふるさと林道(高根中山線)緊急整備事業竣工 ごみ焼却施設・ダイオキシン対策改造工事着手 衛生処理場施設改良工事着手 公営住宅(高宮団地)建替工事着手 
2000	12年	介護保険制度開始 市立病院起工式 ひこね21世紀創造プラン策定 彦根市国土利用計画(第二次)策定 佐和山デイサービスセンター開館 城南小学校低学年プール新築工事竣工 衛生処理場施設改良工事竣工 公営住宅(高宮団地)建替工事竣工 
2001	13年	夏原平次郎氏に彦根市名誉市民の称号を贈る。 彦根市環境基本計画および地域行動計画策定 「ISO14001」認証取得宣言 彦根市市町合併推進検討本部設置 彦根市・湘潭市友好都市締結10周年記念式典開催 ごみ焼却施設・ダイオキシン対策改造工事竣工 佐和山小学校低学年プール新築工事竣工 城陽小学校校舎・体育館改築工事着手 城東小学校地震補強工事竣工 彦根市デイサービスセンターきらら新築工事竣工 稲枝中学校武道場新築工事竣工

西暦	年号	事項
2002	14年	デイサービスセンター・在宅介護支援センター「きらら」開館 グループホーム「ゆうゆう」開館 高宮駅コミュニティセンター完成 ひこね市民活動センター開設 新市立病院開院 彦根市・豊郷町・甲良町・多賀町合併協議会設置 「ISO14001」認証取得 消防緊急通信指令施設工事竣工 彦根城表門橋改修工事着工 市営住宅 白木団地完成
2003	15年	ふたば保育園完成 ふたばデイサービスセンター開館 県道彦根米原線全面開通 城陽小学校校舎・体育館改築工事竣工 中学校スクールランチ導入開始 「彦根市交通バリアフリー基本構想」策定 彦根市男女共同参画センター「ウィズ」オープン 容器包装プラスチックの再資源化開始 住民基本台帳カード交付開始 「病院機能評価認定証」の取得
2004	16年	彦根城跡表門橋架け替え工事竣工 城西小学校低学年用プール整備 彦根駅自由通路設置工事着工 彦根市・豊郷町・甲良町・多賀町合併協議会による住民意向調査の実施 「ひこね元気計画21」策定 舟橋聖一生誕100周年記念事業開催 「第13回全国ボランティアフェスティバルびわこ」開催 1市3町の合併を断念
2005	17年	彦根市・豊郷町・甲良町・多賀町合併協議会廃止 「世界花火大会 滋賀」 松原水泳場沖でも開催 「愛知川洪水ハザードマップ」、「土砂災害ハザードマップ」作成 旭森小学校改築工事竣工 人権・福祉交流会館改築工事着工

西暦	年号	事項
2005	17年	名勝「玄宮樂々園」保存整備工事着工 花しょうぶ通り商店街に「街の駅」オープン 国宝・彦根城築城400年祭実行委員会設立 「四番町スクエア」まちびらき
2006	18年	彦根市経営改革プログラム策定 地震ハザードマップ作成 景観法に基づく景観行政団体となる。 近江鉄道「フジテック前駅」開業 美しいひこね創造活動の登録受付開始 指定管理者による管理運営開始 四番町スクエアが都市景観大賞「美しいまちなみ優秀賞」を受賞 彦根市地域総合センター人権・福祉交流会館「WAっとねす春日」完成 彦根市総合発展計画「ひこね21世紀創造プラン」後期基本計画策定 高宮幼稚園園舎増築工事竣工 旧市立病院解体、跡地の整備 国宝彦根屏風保存修理事業開始
2007	19年	「美しい日本の歴史的風土100選」に選定 「優秀観光地づくり賞 金賞」受賞 国宝・彦根城築城400年祭開幕（3月21日～11月25日） 京橋口駐車場開設 彦根市地域通貨「彦(げん)」の交付開始 知恵のまちづくり全国都市フォーラム開催 メール配信システム運用開始 「彦根城の世界遺産登録を推進する方策を考える懇話会」設置 琵琶湖における市町境界の確定 「ひこにやん」が彦根市に特別住民登録 子どもセンターの内部改修工事竣工 彦根駅東口の開設 耐震改修促進計画策定事業の実施 国宝彦根屏風保存修理完成

西暦	年号	事項
2008	20年	近江鉄道「スクリーン駅」開業 井伊直弼と開国150年祭開幕（6月4日～平成22年3月24日） 彦根市低炭素社会構築都市宣言 ふるさと彦根応援寄附条例に基づく寄附受付開始 彦根市立病院に褥瘡（じょくそう）外来開設 彦根市上下水道料金お客様サービスセンター開設 鳥居本地区、稲枝地区（一部）で予約型乗合タクシー運行開始 定住自立圏構想先行実施団体決定 彦根市新型インフルエンザ対策行動計画策定
2009	21年	彦根市歴史的風致維持向上計画の認定を受ける。 彦根駅東口駅前広場完成 湖東定住自立圏中心市宣言 近江鉄道「ひこね芹川駅」が開業 彦根市人権施策基本方針策定 「びわ湖・近江路観光圏」の認定を受ける。 ひこねっこ学びの6ヶ条制定 湖東定住自立圏形成協定締結 愛のりタクシーかわせ運行開始 彦根市サイエンスプロジェクト実施 市立病院C T 6 4列の導入
2010	22年	湖東定住自立圏共生ビジョン策定 ヘルマン・ヴァン・ロンブイ初代EU大統領、彦根市訪問 緊急地震速報システム設置（市内64公共施設の館内（校園内）放送にて） 「彦根市サイエンス・ラボ」オープン 彦根市上水道給水開始50周年 高宮小学校改築工事着工 東中学校改築工事着工
2011	23年	荒神山古墳、国の史跡指定となる 「荒神山自然の家」、県から移管を受け入れ開所 市制施行75周年記念式典を挙行 彦根市・湘潭市友好都市締結20周年記念式典開催 高宮小学校増改築工事竣工 東中学校新校舎完成

西暦	年号	事項
2011	23年	旭森地区公民館増築工事竣工
2012	24年	彦根ユネスコ協会設立 名勝玄宮樂々園内樂々園「御書院」解体修理完了 レンタサイクル事業「めぐりんこ」開始 中山道鳥居本宿交流施設「さんあか」開館 彦根城博物館の観覧者通算300万人突破 防災行政デジタル無線整備完了 消防救急デジタル無線整備完了
2013	25年	証明書のコンビニ交付サービスの開始 フランスで開催された「ジャパンエキスポ」にひこにゃんを派遣 中学生までの入院費無料化 「湖東定住自立圏」と「鳥取県中部定住自立圏」間での災害時相互支援協定締結 彦根市保健・医療複合施設「くすのきセンター」竣工
2014	26年	彦根市土地開発公社解散 第79回国民体育大会の主会場が滋賀県立彦根総合運動場（彦根市松原町地先）に決定 彦根市議会のインターネット中継開始 ビバシティ彦根で期日前投票所を開設 「彦根城フェス」開催 国土地理院の面積測定方法の変更により、彦根市面積が196.87km <sup>2</sup> に変更 「全国城サミットin彦根」開催 稲枝駅舎橋上化・自由通路整備工事起工
2015	27年	湖東定住自立圏「彦根市学校給食センター」竣工 企画振興部に国体準備室を設置 京滋ドクターヘリ（愛称：ゆりかもめ）運用開始 井伊直弼公生誕200年祭開幕（7月10日～12月23日） 国勢調査人口 113,679人 世帯数 45,546世帯
2016	28年	動画共有サービス、イベント情報発信サービス利用開始 「M E T三成展」開催 広報ひこね スマートフォンアプリ配信開始 ドローンでの撮影導入 彦根市立病院事業管理者就任 滋賀県立彦根翔西館高校開校 彦根市立病院産科再開

西暦	年号	事項
2016	28年	国宝・彦根城築城410年祭推進委員会設立 彦根市総合計画後期基本計画策定 リオデジャネイロ五輪陸上男子400メートルリレーで銀メダルを獲得した桐生祥秀選手に「市民栄誉賞」を授与 彦根市立図書館 創設100周年記念式典開催 稲部遺跡で弥生時代終わりから古墳時代初めの鍛冶工房群と大型建物跡発見 JR稻枝駅 自由通路・新駅舎の利用開始
2017	29年	国宝・彦根城築城410年祭開幕（3月18日～12月10日） 幼保連携型認定こども園「平田こども園」開園 市役所本庁舎の耐震化工事に伴い、彦根駅西口仮庁舎へ移転 第79回国民体育大会 彦根市開催する競技が内定 （陸上競技、ハンドボール、弓道、なぎなた） 第17回世界水泳選手権大会女子200メートル個人メドレーで銀メダル獲得とともに2分7秒91の日本新記録を樹立された大橋悠依選手に「市民栄誉賞」を授与 彦根市制施行80周年、高松市・彦根市姉妹城都市提携50周年記念式典を挙行 第86回日本学生陸上競技対校選手権大会男子100メートルで9秒98の日本新記録を樹立された桐生祥秀選手に「市民栄誉賞特別賞」を授与 彦根駅東土地区画整理事業によって、11月25日新たに「駅東町」が誕生（古沢町の一部、里根町の一部、外町の一部、安清東町の一部）

# 名 誉 市 民

市民または市に縁故の深い者で広く文化の向上、産業の発展または公共の福祉の増進に多大の功績があり、市民が郷土の誇りとして敬愛する者に対し、条例の定めるところにより彦根市名誉市民の称号を贈る。

## 彦根市名誉市民条例(昭和 39 年公布)

第 1 号	舟 橋 聖 一 (作 家)	昭和 39 年 6 月 30 日
第 2 号	木 島 茂 (元彦根市長)	昭和 42 年 2 月 11 日
第 3 号	井 伊 直 愛 (元彦根市長)	平成 元年 7 月 20 日
第 4 号	夏 原 平次郎	平成 13 年 2 月 11 日
第 5 号	井 伊 文 子	平成 17 年 12 月 6 日

# 姉妹城・親善都市

## ○姉妹城都市 香川県高松市

・ 提携年月日 昭和 41 年(1966 年)8 月 15 日

本市の象徴である国宝彦根城は、13 代彦根藩主、井伊直弼の二女・弥千代姫が高松城主松平頼聰に輿入れした縁から、高松城と全国でも初めての姉妹城縁組を行った。

その後、高松城のある高松市との間で、観光イベントの参加・少年野球などの交流が進み、親善・友好の輪を広げている。

## ○親 善 都 市 茨城県水戸市

・ 提携年月日 昭和 43 年(1968 年)10 月 29 日

幕末期、開国に対する考え方の違いから、「桜田門外の変」が起こった。彦根と水戸との間に横たわった「歴史」が、明治維新以来 100 年を経過した昭和 43 年、これを一つの契機とし、友好の輪を結ぼうという気運が高まり、敦賀市の仲介により親善都市提携を行った。

提携以来、観光物産展などを通して交流を深めている。

## ○親 善 都 市 栃木県佐野市

・ 提携年月日 昭和 44 年(1969 年)8 月 7 日

佐野市は江戸時代、彦根藩の飛地で藩領となっていた。歴史的にも深い関係があることから、両市のつながりを再認識し、郷土の発展に尽くした人々の遺徳をしのぶとともに、両市の親善を深めるために、親善都市の提携を行った。

その後、スポーツ交流などを通じて友好を深めている。

## 姉妹都市・友好都市(国際交流)

### ○ 姉妹都市 アメリカ合衆国ミシガン州アナーバー市

- ・提携年月日 昭和44年（1969年）3月28日
- ・提携理由 湖が取り持つ縁で結ばれた滋賀県とミシガン州との姉妹提携を背景に、県内の自治体でも姉妹提携を進めることになった。本市とアナーバー市は大学のあるまち、文化のまちなどの共通点があることから姉妹都市提携が行われ、以来交流が進められている。
- ・主な交流 中学生相互派遣、滋賀県ミシガン州友好親善使節団相互派遣による交流など。

### ○ 友好都市 中華人民共和国湖南省湘潭市

- ・提携年月日 平成3年（1991年）11月1日
- ・提携理由 湖が取り持つ縁で結ばれた滋賀県と湖南省との友好提携を背景に、県内の自治体でも友好提携を進めることになった。本市と湘潭市は大学のあるまち、歴史遺産に恵まれていることなどの共通点があることから友好都市提携が行われ、以来交流が進められている。
- ・主な交流 中学生相互派遣、友好親善使節団相互派遣による交流など。